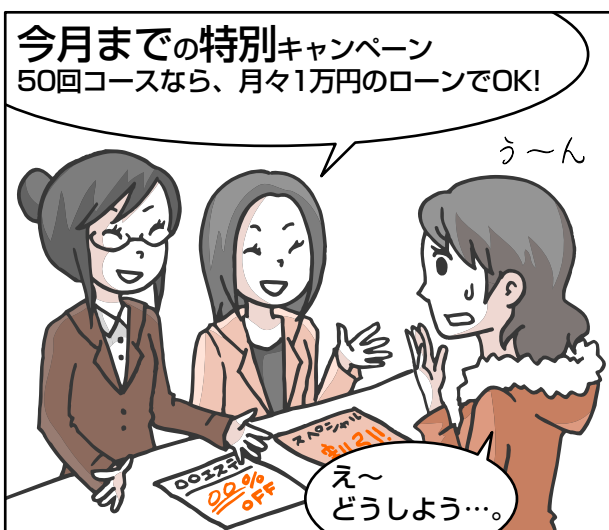


「自分だけは大丈夫」そんなあなたもご用心!

あなたにせまるワナ!



★困った時は一人で悩まず、専門の相談員にお気軽に相談してください。

●幸田町消費生活相談

毎月第4木曜日 午後1時～4時
問合せ：企画政策課政策G（内線341）

マルチ商法編

こんな手口に注意!

- 駅や繁華街の路上で、「アンケートに答えてください」などと声をかけ、喫茶店などに連れて行き、契約するまで何時間でも拘束して帰さずに、化粧品やエステなどの契約を迫ります。
- アンケートのお願いをはじめ、肌の診断や展示会への誘いなど、さまざまな誘い文句があります。

主な商品・サービス

エステ、化粧品、外国語会話教室など

チェックポイント

- 「無料のサービスだけ受けて、勧誘されても断ればいい」と気軽に考えるのは危険です。
近くの営業所に連れ込まれて数人で取り囲み、高額な契約を迫るのが手口です。
- 「今だけのキャンペーン」と契約を急がせたり、大量の化粧品を買わせたりしようとする業者は要注意です。その場で契約せずに、慎重に考えましょう。
- 強引な勧誘があっても、必要が無ければはっきりと断りましょう。

●西三河県民生活プラザ消費生活相談

毎週月～金曜日 午前9時～午後4時30分
電話相談可 ☎27-0999

町政モニターの皆さんから頂いたご意見をご紹介します

問合せ 企画政策課情報G（内線344）

町では、町民の皆さんの考えや意見などを、町政運営の参考としていくため、モニター制度を設置しています。

本年度も各区から推薦された23人の皆さんに町政モニターを委嘱いたしました。

町政モニターの皆さんからは町政全般のこと、町の行事、事業などについての意見を述べていただいています。

今回は、4月と9月に行われました町政モニター会議にて、いただきましたご意見について、主なものを要約してご紹介いたします。

第1回会議 4月30日（木）開催

意見1 「道の駅の稼働率向上について」

幸田町ではじめてできた道の駅（筆柿の里・幸田）に、名古屋方面からの客を誘導するために案内看板を設置したらどうでしょうか。

回答 上り方面には西尾市に道の駅ができるので、幸田町の道の駅と相乗効果を期待する案内看板は効果的と考えます。今後、検討をいたします。

意見2 「しだれ桜まつりの駐車場について」

幸田町のしだれ桜まつりは、近年遠方から来るお客さんが大変多くなり国道248号まで渋滞をしています。近隣に住んでいる皆さんにも、来場されるお客さんのためにも駐車場の拡大をしたらどうでしょうか。

回答 これまでも近隣にある住民広場および国道23号バイパス高架下などを臨時駐車場にするなど確保をしてきました。今後も近隣にて駐車場協力をしていただけるよう努力していきます。



第2回会議 9月2日（水）開催

意見1 「健康の町宣言の効果について」

健康の町宣言をして21年経過していますが、医療費削減につながるなど事業が貢献していることなどを具体的にアピールしたらどうでしょうか。

回答 幸田町は昭和63年に健康の町を宣言し、町民が意識して健康に留意するよう各種啓発事業をしてきました。本年度、毎年11月1日を「こうた健康の日」に制定して「幸せな楽しいくらしはまず健康」をさらに推進し、今後具体的な事業効果をお知らせするように努力いたします。

意見2 「防犯パトロール巡回について」

地域安全ステーションの巡回パトロール回数を増やして、もっと安全に暮らせるようにしたらどうでしょうか。

回答 巡回パトロールにありましては夏季を午後7時まで時間延長をして回数を増やしています。町内にある防犯ボランティアの皆さんも「地域の安全は地域で」の考えにて巡回していただいております。

意見3 「町のPRについて」

町外から転入してきた新住民が、幸田町に誇りを持てるように町をPRしたらどうでしょうか。

回答 幸田町には多くの文化歴史があります。今回、深溝の本光寺から出土した埋葬品は多くの皆さんから期待をされていますので、今後国の文化財指定を受けられるように町民の皆さんに途中経過をお知らせしながら努力いたします。

町は、今後も町政モニターの皆さんが、地域の「オピニオン・リーダー」となっていただけることに期待しております。

※オピニオン・リーダーとは、地域やコミュニティなどの集団の意見や行動、判断に関して影響力を与える人のことをいう。

衆議院議員総選挙の結果

8月30日に執行された衆議院議員総選挙の開票結果をお知らせします。

問合せ 幸田町選挙管理委員会 (総務防災課内 内線323・324)

《投票区別投票状況》

投票区 (投票場所)	当日の有権者数	衆議院小選挙区選出議員選挙 (愛知県第12区)		
		投票者数	投票率(%)	前回投票率
第1投票区 (坂崎小学校)	2,678	1,640	61.24	64.44
第2投票区 (幸田小学校)	4,233	2,473	58.42	63.36
第3投票区 (わしだ保育園)	2,699	1,646	60.99	63.54
第4投票区 (菱池保育園)	3,888	2,153	55.38	59.92
第5投票区 (中央小学校)	1,895	1,089	57.47	58.46
第6投票区 (荻谷小学校)	4,588	2,568	55.97	59.10
第7投票区 (深溝小学校)	4,295	2,436	56.72	59.10
第8投票区 (上六栗子育て支援センター)	1,861	1,133	60.88	61.08
第9投票区 (豊坂小学校)	2,188	1,350	61.70	64.42
期日前投票 (幸田中央公民館)	—	5,830	—	—
合計	28,325	22,318	78.79	—
前回(H17.9.11)選挙	26,739	20,200	75.55	—

衆議院小選挙区選出議員選挙(愛知県第12区)		
候補者名(届出順)	候補者届出政党の名称	得票者数(人)
後神 よしき		218
八田 ひろ子	日本共産党	1,282
杉浦 正健	自由民主党	8,873
中根 やすひろ	民主党	11,639
合計		22,012
無効票等		306

衆議院比例代表選出議員選挙(東海選挙区)	
政党等の名称(受付順)	得票数
日本共産党	1,028
社会民主党	561
幸福実現党	211
公明党	2,511
みんなの党	987
民主党	10,289
新党日本	169
自由民主党	5,804
国民新党	276
合計	21,836
無効票等	479

地上デジタル放送推進に係る各種問合せ先一覧

内容	問合せ先	電話	受付時間
地デジ全般	総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター (地デジコールセンター)	0570-07-0101 IP電話などナビダイヤルがつかない人 03-4334-1111	平日9:00~21:00 土・日・祝日9:00~18:00
共同受信施設での地上デジタル放送受信の相談	㈱日本CATV技術協会 地デジ相談室	0570-064-155 IP電話などナビダイヤルがつかない人 03-5273-4674	平日9:30~17:00
ケーブルテレビによる地上デジタル放送受信の相談	〇㈱日本ケーブルテレビ連盟 お客様相談窓口(ケーブルテレビ会社の連絡先がわからない場合) 〇三河湾ネットワーク株	03-3490-3830 0210-794934	平日9:30~17:00
中部電力共聴施設に対する相談	中電地デジ相談センター	0120-977-287	平日9:00~18:00
地デジ受信に対する相談	全国電機商業組合連合会 「家電困りごと相談センター」 デジタル110番	0570-010-186	平日9:00~17:00
自主共聴施設へのNHK助成に対する相談	NHK自主共聴助成制度窓口	0120-406677	平日9:30~17:30
NHKとの契約、放送受信料免除手続き	NHK視聴者コールセンター	0570-000588 IP電話などナビダイヤルがつかない人 044-871-8441	平日9:00~21:00 土・日・祝日9:00~18:00
地デジ詐欺に関する相談	総務省東海総合通信局デジタル放送受信者支援室 岡崎警察署または西三河県民生活プラザ消費生活相談	052-971-8292 58-0110または27-0999	平日8:30~17:15
地デジに対する相談	総務省東海総合通信局デジタル放送受信者支援室	052-971-8292	平日8:30~17:15
共聴施設の届出等の手続き	総務省東海総合通信局有線放送課	052-971-9407	平日8:30~17:15

地上デジタル放送推進に係る支援制度の問合せ先一覧

名称	問合せ先	電話・FAX	受付時間
受信機器購入等の支援 (簡易なチューナーの無償給付など)	総務省 地デジチューナー支援実施センター	電話: 0570-033840 IP電話などナビダイヤルがつかない人: 044-969-5425 FAX: 044-966-8719	平日9:00~21:00 土・日・祝日9:00~18:00
受信障害対策共聴施設のデジタル化の支援	〇総務省テレビ受信者支援センター (デンサポ) 助成金相談窓口 〇総務省テレビ受信者支援センター (デンサポ愛知)	電話: 0570-093-724 愛知県: 052-954-5672	平日9:00~18:00
集合住宅共聴施設のデジタル化の支援			
エコポイント (地デジ対応テレビなどの購入支援)	グリーン家電エコポイント事務局	電話: 0570-064-322 IP電話、PHSからのお問い合わせ: 022-745-0500 (エコポイント申請をこれからされる人) 011-271-0613 (すでにエコポイントを申請された人)	9:00~17:00 (土・日・祝日を含む)

小学校体育大会結果

問合せ 学校教育課学校教育G(内線422)

10月1日(木)に幸田中央公園で、平成21年度幸田町小学校体育大会が、町内の小学校6年生371人の参加のもと、開催されました。大会当日は絶好の天気となり、参加した児童は精一杯自分の力を発揮しました。



平成21年度 幸田町小学校体育大会成績一覧

種目	順位	男子			女子		
		氏名	校名	記録	氏名	校名	記録
100m走	第1位	寺島 俊	豊坂	13秒37	蟹江奈都子	坂崎	14秒73
	第2位	大参 洋輝	荻谷	13秒42	中山 桃花	荻谷	15秒10
	第3位	新美 健太	荻谷	13秒69	新井 咲耶	中央	15秒24
1000m走	第1位	松山 春樹	豊坂	3分21秒97	山下 沙季	荻谷	3分31秒14
	第2位	山本 峰大	中央	3分23秒48	大竹 舞	中央	3分31秒29
	第3位	川崎 裕大	荻谷	3分24秒07	三浦あけみ	坂崎	3分34秒40
4×100mR	第1位	新美健太・大参洋輝 石川黎弥・竹ノ内快	荻谷	55秒91	蟹江奈都子・小嶋亜実 原田沙樹・黒柳美希	坂崎	1分02秒38
	第2位	寺島俊・文榮伊織 松山春樹・志賀元洋	豊坂	59秒09	淵上紗希・永田梨芽 山本菜月・小野千春	幸田	1分03秒45
	第3位	大本佳貴・野中健斗 都築由馬・長田大輝	幸田	59秒96	新井咲耶・大竹舞 櫻井麻里夏・山口恵里奈	中央	1分03秒65
走り高跳び	第1位	石川 黎弥	荻谷	1m35cm	櫻井麻里夏	中央	1m20cm
	第2位	北澤 凌	深溝	1m35cm	伊澤 美穂	豊坂	1m20cm
	第3位	鈴木 寿朋 福島 絢太	幸田 中央	1m30cm 1m30cm	板倉 千晶 田畑 渚	豊坂 荻谷	1m15cm 1m15cm
走り幅跳び	第1位	川口 純也	幸田	3m97cm	志賀 夏鶴	幸田	3m69cm
	第2位	足立 隼也	幸田	3m95cm	中根 希望	幸田	3m63cm
	第3位	墨谷 健人	幸田	3m89cm	三輪 好美	深溝	3m62cm
ボール投げ	第1位	都築 海志	幸田	59m99cm	松尾 蓉子	深溝	46m56cm
	第2位	志賀 元洋	豊坂	58m44cm	揚野 亜美	坂崎	40m39cm
	第3位	長嶋 翔太	坂崎	52m50cm	都築舞衣子	幸田	38m31cm

前回までの大会記録

	男子				女子			
100m走	内田 一作	荻谷小	12秒80	(昭和63年)	伊藤 美紀	中央小	14秒30	(昭和60年)
1000m走	山田 滉介	荻谷小	3分12秒49	(平成20年)	日高 咲子	深溝小	3分28秒03	(平成5年)
4×100mR		荻谷小学校	55秒10	(昭和63年)		幸田小学校	59秒59	(平成15年)
走り高跳び	柴田 亮輔	中央小	1m50cm	(平成11年)	近藤 ひろみ	中央小	1m33cm	(平成2年)
走り幅跳び	伊奈 和彦	幸田小	4m88cm	(昭和63年)	羽根渕 純子	幸田小	4m32cm	(平成15年)
ボール投げ	熊谷 貴人	幸田小	72m25cm	(平成18年)	寺田 美紅	荻谷小	55m40cm	(平成20年)

幸田町の福祉医療制度について

問合せ 住民課医療G（内線137）

幸田町には、下表のとおり医療費の助成を行う福祉医療制度があります。
申請に必要なもの 印鑑、健康保険証、対象者であることを証明するもの。

制 度	対 象 者	内 容
子ども医療	0歳～中学3年	医療保険内の自己負担額を全額助成します。
障害者医療	<ul style="list-style-type: none"> ●身体障害者手帳 1～3級 4級（腎臓機能障害） 4～6級（進行性筋萎縮症） ●療育手帳A・B判定の人 ●自閉症状群と診断されている人 	
母子家庭等医療	<ul style="list-style-type: none"> ●母子、父子家庭の子が18歳に達する年度末までの母、父、子（児童扶養手当に準ずる所得制限があります） ●父母のいない子が18歳に達する年度末まで 	
精神障害者医療	精神障害者保健福祉手帳 1級、2級	精神疾患に関する入院医療費自己負担額の半額を助成します。
	精神障害者保健福祉手帳 3級	
	自立支援医療受給者証のみ	精神疾患に限り ●通院医療費自己負担額（1割）を助成します。 （自立支援医療受給者証使用による） ●入院医療費自己負担額の半額を助成します。

※入院時の食事代や部屋代などは助成に含まれません。

後期高齢者医療制度の被保険者の人には、後期高齢者福祉医療制度があります。

制 度	対 象 者	内 容
後期高齢者福祉医療	<ul style="list-style-type: none"> ●障害者医療、精神障害者医療、母子家庭等医療の受給資格を満たす者（上表） ●戦傷病者手帳所持者 ●精神障害の措置入院患者 ●感染症の予防および感染症の患者に対する医療に関する法律の規定による命令入所患者と同等の要件を有すると認められた人 ●ねたきり、認知症で生活介護を受けていることが3カ月以上継続し、住民税非課税世帯の人 ●一人暮らしで、住民税非課税の人（詳細はお問い合わせください） 	<p>医療保険内の自己負担額を全額助成します。</p> <p>ただし、以下の人は異なります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●精神障害者保健福祉手帳3級のみの方は、精神疾患の入院医療費自己負担額の半額のみ助成します。（外来は助成なし） ●自立支援医療受給者証のみの方は、自立支援医療が使える精神疾患の通院医療費自己負担額（1割）と精神疾患の入院医療費自己負担額の半額を助成します。

※入院時の食事代や部屋代などは助成に含まれません。

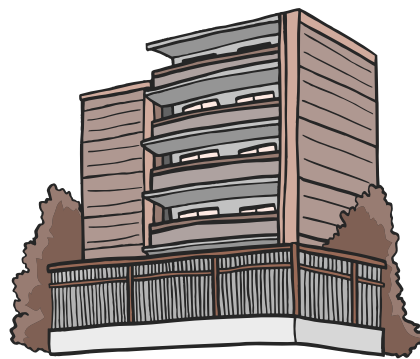
仕事と住宅を失った人に対する新しい支援が始まりました

急激な経済情勢の悪化により、仕事と住宅を失った（もしくは失う恐れのある）人を支援するため、次のような新しい事業が10月から始まりました。

1 住宅手当緊急特別措置事業

離職者が就職活動を行い就労するために必要な、安定した住居を確保するため、アパートなどの住宅費を給付します。

- (1) **支給額** 3万6千円（単身世帯の場合）
- (2) **支給期間** 6カ月
- (3) **主な支給要件** ①原則収入無し
②預貯金が一定額以内
③就職に向けた活動を行っていること
- (4) **実施期間** 平成21年10月から平成22年3月
- (5) **問合せ** 福祉課福祉G（内線152）



2 臨時特例つなぎ資金の貸し付け

失業給付など公的支援を受けるまでのつなぎ支援として、住居の無い離職者に当面の生活費を貸し付けます。

- (1) **貸付限度額** 10万円
- (2) **利子** 無利子
- (3) **連帯保証人** 不要
- (4) **実施期間** 平成21年10月1日から平成24年3月末
- (5) **問合せ** 幸田町社会福祉協議会 ☎62-7171

3 生活福祉資金（総合支援資金）の貸し付け

失業者など、日常生活を営むうえで困難を抱えていて、かつ、ほかの公的給付を受けられていない低所得者世帯に対し、生活支援に必要な資金を貸し付けます。

- (1) **貸し付けの種類** ①生活支援費 貸付期間は12カ月以内。2人以上の世帯は月額20万円以内。単身世帯月額15万円以内。
②住宅入居費用 40万円以内
③一時生活再建費 60万円以内
- (2) **償還期間** 6カ月の据置期間経過後20年以内
- (3) **連帯保証人** 原則1人必要。ただし、連帯保証人がいなくても貸付可能
- (4) **利子** 連帯保証人がいる場合は無利子。いない場合は年1.5%
- (5) **問合せ** 幸田町社会福祉協議会 ☎62-7171

